



主催：内閣府／男女共同参画推進連携会議／明治大学情報コミュニケーション学部ジェンダーセンター
協力：東京国際女性映画祭実行委員会／アジア女性映画祭ネットワーク (NAWFF)
後援：千代田区

映像メディアの世界における女性の活躍

Women's Active Involvement in the World of Film and Media



10/24

アジアの女性映画人のいま：新たなネットワーク構築

Women's Networking in Film and Media in Asia: Now and the Future

基調講演『アジアにおける女性映画祭のネットワーキングについて』

イ・ヘギョン（ソウル女性国際映画祭代表）

パネルディスカッション『女性映画人の将来』 進行：小藤田千栄子（映画評論家）

イ・ヘギョン（ソウル女性国際映画祭代表）

チェン・ウェイ・スー（台湾女性映像学会女性映展代表）

ラティ・ジェファー（インド／チェンナイ・サムスン国際女性映画祭代表）

内田ひろ子（東京国際女性映画祭事務局長）

10/25

メディアで拓いた女性のキャリア：映画とテレビ

Women's Career in the Media, Centering on Film and Television

映画上映『女性監督にカンパイ!』（山崎博子監督）

パネルディスカッション『経験から語る映画界・テレビ界の女性』

進行：国広陽子（東京女子大学教授）

パネリスト：山崎博子（映画監督）他

予約不要・入場無料
ご自由にご参加下さい

2011年10月24日(月), 25日(火)
18:00~21:00 (開場17:40)
明治大学駿河台キャンパス リバティタワー1階 リバティホール

詳細は当センターHPをご覧ください。

<http://www.meiji.ac.jp/infocom/gender/>



映像メディアの世界における女性の活躍



10/24

アジアの女性映画人のいま：新たなネットワーク構築

●18：00 開会挨拶

●18：10 基調講演

『アジアにおける女性映画祭のネットワーキングについて』

イ・ヘギョン（ソウル女性国際映画祭代表）

●18：50 パネルディスカッション

『女性映画人の将来』 進行：小藤田千栄子（映画評論家）

イ・ヘギョン（ソウル女性国際映画祭代表）

チェン・ウェイ・スー（台湾女性映像学会女性映展代表）

ラティ・ジェファー（インド／チェンナイ・サムスン国際女性映画祭代表）

内田ひろ子（東京国際女性映画祭事務局長）

日本、韓国、台湾、インドの女性映画人によるシンポジウム。

日本を含むアジアで、女性が映画を製作・上映等を行う際の困難さ、その壁をいかに乗り越え、活躍してきたかを、各国の状況を述べ合う一方、欧米諸国の場合も例にあげ、比較・分析を行いながら今後の展望を探る。



10/25

メディアで拓いた女性のキャリア：映画とテレビ

●18：00 開会挨拶

●18：10 映画上映

『女性監督にカンパイ！』（山崎博子監督）

近年、世界的に女性監督の活躍の場が広がっている。過酷な映画製作の現場で女性たちはどんな思いで仕事をしているのか。私は、アジアと欧米の12人の女性監督たちに、同業者として質問した。初監督の時、修行時代、撮影現場のこと、資金集め、シナリオ書き、結婚、子育て、観客との出会いなど、多彩な話題が飛び出した。国や年代は違っても、その心意気、苦労、叡智には共通したものがあつた。28歳から78歳までの本音トークである。（山崎博子監督）

●19：50 パネルディスカッション

『経験から語る映画界・テレビ界の女性』

進行：国広陽子（東京女子大学教授）

パネリスト：山崎博子（映画監督）他

日本の映画およびテレビというメディアにおける女性の活動の困難さ、その壁をいかに乗り越え、活躍してきたのか、また近年の女性をとりまくメディアの状況についても話し合う。質疑応答での、当事者と一般参加者による議論を通じて、女性が映画界やテレビ界でより能力を発揮できるための新しい方向性を探りたい。



※両日ともに、基調講演・パネルディスカッションのテーマ・講師等が変わる場合があります。

★ 詳細は当センターHPをご覧ください。 <http://www.meiji.ac.jp/infocom/gender/>